

第33回鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会実施要綱

1 目 的

この大会は、障がいのある方もない方も男女年齢を問わず同じ距離に挑戦し、互いに理解と親睦を深めて心のバリアを取り払うとともに希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起させる。併せて、共生社会の実現を目指すことを目的とする。

2 主 催

鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会実行委員会
一般財団法人鳥取陸上競技協会

3 主 管

鳥取市陸上競技協会

4 協 賛 (予定)

山崎製パン株式会社 サンヨーグループ 株式会社メモワールイナバ 鳥取県遊技業協同組合
株式会社マルイ クリヤマ株式会社 東亜道路工業株式会社

5 後 援 (予定)

鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取市 倉吉市 米子市 境港市 鳥取県町村会 公益財団法人
鳥取県スポーツ協会 鳥取県立布勢総合運動公園 鳥取市体育協会 一般社団法人日本パラ陸上競
技連盟 特定非営利活動法人日本ブラインドマラソン協会 社会福祉法人鳥取県厚生事業団 全国
脊髄損傷者連合会山陰支部 日本赤十字社鳥取県支部 社会福祉法人鳥取県身体障害者福祉協会
一般社団法人鳥取県手をつなぐ育成会 鳥取県精神障害者家族会連合会 公益社団法人鳥取県視覚
障害者福祉協会 公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 日本筋ジストロフィー協会鳥取県支部 鳥
取県清音会 鳥取県腎友会 日本オストミー協会鳥取県支部 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会
社会福祉法人鳥取市社会福祉協議会 鳥取県知的障害者福祉協会 鳥取県精神保健福祉協会 N P
O法人鳥取県断酒会 日本てんかん協会鳥取県支部 鳥取県難聴者中途失聴者協会 鳥取県肢体不
自由児協会 鳥取県肢体不自由児者父母の会連合会 日本二分脊椎症協会鳥取県支部 新日本海新
聞社 山陰中央新報社 NHK鳥取放送局 日本海テレビ B S S山陰放送 T S Kさんいん中央
テレビ 日本海ケーブルネットワーク 公益財団法人とっとりコンベンションビューロー 特定非
営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟

6 協力団体 (予定)

鳥取警察署 鳥取市交通安全指導員会 鳥取市スポーツ推進委員協議会
鳥取県東部広域行政管理組合消防局 鳥取県東部医師会 東部地区福祉教育推進校
第一道路施設株式会社 鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会警備企業共同体
モーニングショックス 鳥取県ナースセンター
鳥取県障がい者スポーツ指導者協議会 鳥取パラ陸上競技協会 日本労働組合総連合会
鳥取ロータリークラブ コース沿線自治会

7 推進組織

鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会実行委員会

所在地 〒680-0944 鳥取市布勢146番地1

鳥取ユニバーサルスポーツセンター ノバリア内

電話 0857-50-1091 FAX 0857-50-1092

8 日 時

2021年9月12日(日)

9 場 所

鳥取県立布勢総合運動公園及び

湖山池周辺(10kmのみ日本陸上競技連盟公認コース)

10 競技種別・種目・参加資格・区分・制限時間

(1)車いす

【参加資格】●10kmの出場者は身体障害者手帳を所持する車いす使用者とする。

●2kmと500mは証明不要だが、障がい者のみとする。

10kmは中学生以上、2kmと500mは小学生以上が参加可能
(未就学者参加不可)。

種 目	区 分	性	制限時間
10km (レーサー)	T5.1 年齢区分なし	男・女	概50分
	T3.3.5.2 年齢区分なし	男・女	概50分
	T3.4.5.3.5.4 40歳未満 40歳以上 50歳以上 60歳以上	男・女	概50分
2km	手動走行 (レーサー不可)	男・女	概20分
500m	手動走行・電動走行 (レーサー不可・電動は男女の区分無し)	男・女	概25分

(2)障がい者(ランニング)

【参加資格】●該当する障害者手帳を所有する者及び支援学校への通学者。

●参加は小学生以上(未就学者参加不可)。

●表彰区分を身体障がいは①、知的障がい及び精神障がいは②と標記する。

●鳥取県と兵庫県北部(新温泉町・香美町・養父市・豊岡市・朝来市)の在住者のみ。

種目	区分	性	制限時間
10km	障がい① 障がい②(高校生以上対象)	性不問	概70分
3km	障がい① 障がい②(中学生以上対象)	性不問	概30分

(3)健常者(ランニング)

【参加資格】●高校生・中学生が出場する場合は保護者の出場承認を必要とする。

●3km・10kmにおける一般の部については大会開催日時点で、19歳以上の方が対象。
陸連登録者の部についても同様とする。

●鳥取県と兵庫県北部(新温泉町・香美町・養父市・豊岡市・朝来市)の在住者のみ。

種目	区分	性	制限時間
10km	【陸連登録者の部】 一般(19歳以上) 高校生 【陸連未登録者の部】 一般(19歳以上) 高校生	男・女	概70分
3km	一般(19歳以上) 高校生 中学生	男・女	概30分

【注意事項】

※伴走者を必要とする競技者は、競技者各自で伴走者を同伴すること。各種目とも伴走者については年齢を問わないが、記録計測は行わない。また大会当日、伴走申請書を提出すること共に、伴走者の在住地は鳥取県と兵庫県北部の在住者が極力望ましい。

※競技は障がい者優先を厳守すること。

※密集を回避するため、参加人数によって種目内で2組に分け、時間差を設けて出発する。

1.1 募集人員

全種目合計 600人(人数に到達次第、募集を締め切る)

1.2 参加申し込み及び参加料

インターネットより申し込む。申し込み受け付け後事務局から必要物品（アスリートビブス等）を送付する。詳細な申し込み（宿泊申込書・クラス分け・健康診断書等）が必要な方は追加申し込みをする。

参加料 ●車いす(レーサー) 10km-3, 000円

●健常者(10km、3kmラン)

一般-3, 000円

高校生-1, 500円

中学生-1, 000円

障がい者(10km、3kmラン、2km車いす、500m)-1, 000円

※10km(車いす【レーサー】・ラン)は公認記録を認める。

【申し込み先】

鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会実行委員会

所在地 〒680-0944 鳥取市布勢146番地1

鳥取ユニバーサルスポーツセンター ノバリア内

電話 0857-50-1091 FAX 0857-50-1092

【申込締め切り】2021年7月9日(金) 必着

※上記の期日以前でも、規定の募集人員に到達した場合は、
申込を締め切るので注意すること。

1.3 表彰、完走証

- ① 32区分の各区分上位3位までを表彰する。
- ② コロナウィルス感染拡大防止のため、表彰式は行わない。
競技者は完走後、インターネット上で指定の記録速報サイトを確認し、入賞該当者は引換エリアにて賞状と賞品を受け取ること。
- ③ コロナウィルス感染拡大防止のため、当日の完走証発行は行わない。
完走者には、後日完走証を送付する。

1.4 競技規則は別に定める

1.5 コロナウィルス感染拡大防止に関する対策について

- ① 競技者は大会当日、指定されたエリアにおいて検温・事前送付された健康チェックシートの提出を行う。体温・健康チェックシートの内容共に問題がなければ、入場許可証を受け取ること。
- ② 伴走者は大会当日、指定されたエリアにおいて検温・事前送付された健康チェックシート・伴走申請書の提出を行う。体温・健康チェックシート・伴走申請書の内容がいずれも問題がなければ、入場許可証・伴走用ナンバーカードを受け取ること。
- ③ 付添者(伴走者でない人を指す)は大会当日、指定されたエリアにおいて検温・事前送付された健康チェックシート・付添申請書の提出を行う。体温・健康チェックシート・付添申請書の内容がいずれも問題がなければ、介助者ビブスと入場許可証を受け取ること。なお付添者は、1選手1名までとする。
- ④ 大会当日、競技場周辺に入場制限エリアを設ける。競技者・伴走者・付添者は入場許可証を係員に提示の上、競技場へ入場すること。なお入場許可証が提示できない場合、競技場への立ち入り・競技への出場ならびにその伴走を認めない。
- ⑤ 車いす・手荷物・自身の手指のこまめな消毒を心がけること。
- ⑥ 車いす種目に出場する競技者はメイン競技場内のトラックを、ランニング種目に出場する競技者は競技場の外周や補助競技場を使用し、密集を避けてウォーミングアップを行うこと。なお、メイン競技場外に出る際はアスリートビブス・入場許可証を携帯すること。
- ⑦ ウォーミングアップは個別に行い、選手同士の会話は控えること。
- ⑧ 競技者・伴走者・介助者は大会当日より直近の1週間に、発熱・喉の痛み・嗅覚異常などの疑い症状が出た場合は大会への参加を控えること。なお大会当日に体調の異常が検知され、また健康チェックシート等必要書類が提出されなければ大会参加を認めず、参加料返金は行わない。
- ⑨ 大会終了後2週間以内にコロナウィルスに感染した場合は、速やかに大会実行委員会事務局（電話：0857-50-1091）まで速やかに届け出ること。
- ⑩ 8月30日(月)以降に、鳥取県鳥取市において「鳥取県版新型コロナ警報」（この中の「特別警報」レベル）が出た場合は大会を中止する。

1.6 その他

- ① 大会開催の有無に関わらず、原則納入された参加料は返還しない。
なお、大会を中止する場合には申込者に参加賞を送付する。
- ② 主催者は、競技出場者(伴走者と介助者を除く)を対象とした傷害保険に加入する。
ただし、感染症は保険適用の対象とならないので注意すること。
- ③ 競技中の事故については、原則として、主催者は保険以上の責任を負わない。
- ④ 感染症が発生した場合でも、主催者は賠償責任等を負わないので、事前に承諾の上で参加申し込みをすること。
- ⑤ 大会当日は他のスポーツイベントも予定されており、駐車場の数に限りがあり大混雑が予想されるため、可能な限り乗り合いや公共交通機関を利用すること。